

平成23年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 きもと (略称 KIMOTO)
コード番号 7908 URL <http://www.kimoto.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木本 和伸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 安田 茂
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

TEL 03-3350-4701
平成23年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,101	△9.3	801	7.4	609	△9.6	287	△1.4
23年3月期第2四半期	12,233	12.6	746	732.4	674	555.5	291	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 47百万円 (△26.3%) 23年3月期第2四半期 64百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.78	—
23年3月期第2四半期	10.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,246	18,260	69.6
23年3月期	27,679	18,319	66.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 18,260百万円 23年3月期 18,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	△5.2	1,850	20.6	1,700	12.2	880	5.5	32.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ： 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ： 無 |
| ④ 修正再表示 | ： 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

24年3月期2Q	27,386,282 株	23年3月期	27,386,282 株
24年3月期2Q	710,912 株	23年3月期	710,868 株
24年3月期2Q	26,675,403 株	23年3月期2Q	26,675,431 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成23年11月15日（火）に機関投資家及び証券アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
(6) 重要な後発事象	P. 10
4. 補足情報	P. 10
(販売の状況)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

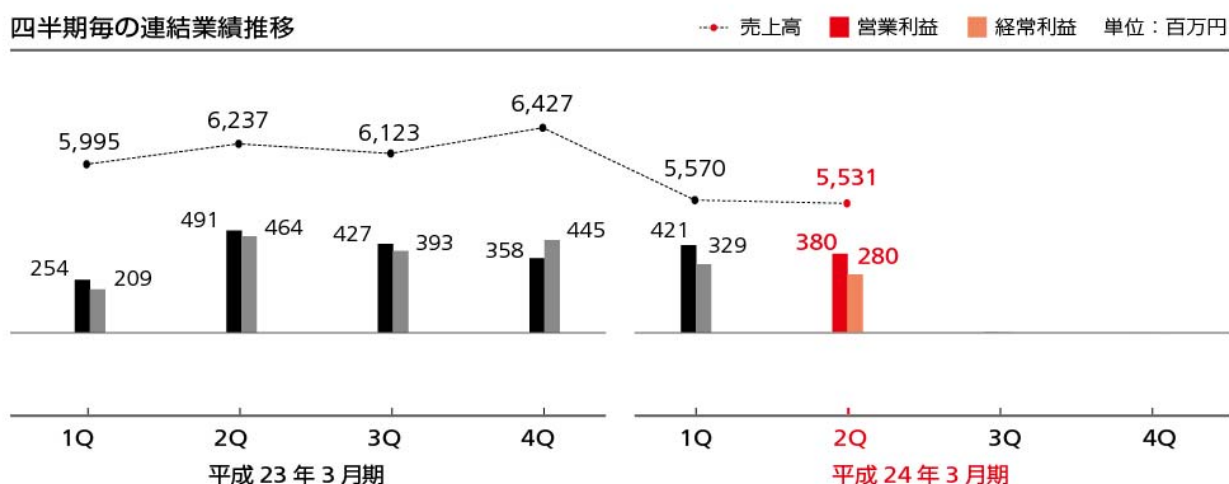
(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、当連結会計年度よりスタートした第三次中期経営計画に基づき、タッチパネル用ハードコートフィルムを中心としたフラットパネルディスプレイ向け製品を戦略製品と位置付け、その開発と販売に注力してまいりました。営業面においては、エレクトロニクス製品の世界的な製造拠点である東アジア地域をターゲットとして積極的な営業を展開いたしました。また、グループを挙げた経費削減を継続し、経営効率のさらなる改善を進めています。

タッチパネル用ハードコートフィルムは、スマートフォン、タブレットPC向けに高付加価値品が増加しました。また、工程用保護フィルムはタッチパネル製造業向けに大幅に伸び、デジタルカメラ向け光学遮光フィルムも堅調に推移しましたが、液晶バックライト用フィルムの販売が減少したことに加え、仕入商品販売を減少させたことにより減収となりました。利益面では、高付加価値品の増加や経費削減効果により営業利益は増加しましたが、円高の進行を受けて為替差損が発生したため当期純利益は減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,101百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は801百万円（同7.4%増）、経常利益は609百万円（同9.6%減）、四半期純利益は287百万円（同1.4%減）となりました。

四半期毎の連結業績推移



セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本

主力製品であるタッチパネル用ハードコートフィルムは、スマートフォン、タブレットPC向けに高付加価値品を中心に堅調に推移しました。また、工程用保護フィルムはタッチパネル製造業向けに大幅に伸び、デジタルカメラ向け光学遮光フィルムも堅調に推移しましたが、仕入商品販売を減少させたことにより減収となりました。利益面では、高付加価値品の増加や経費削減効果により営業利益は増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,889百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業利益は829百万円（同8.8%増）となりました。

② 北米

新規市場向けハードコートフィルムの売上が増加しましたが、既存市場向けハードコートフィルムの売上が減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は666百万円（前年同四半期比27.6%減）、営業損失は38百万円（前年同四半期の営業損失は0百万円）となりました。

③ 東アジア

工程用粘着フィルムの販売が大幅に伸びたことで売上が増加しましたが、地理情報サービスの受注が大きく減少したことにより減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は297百万円（前年同四半期比16.6%増）、営業利益は32百万円（同29.6%減）となりました。

④ 欧州

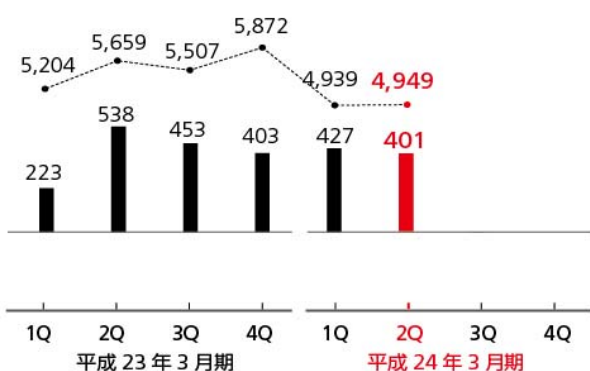
中小型インクジェットプリンターの販売は不調でしたが、液晶バックライト用部材加工の受注が伸びたことにより売上が増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は247百万円（前年同四半期比28.4%増）、営業損失は31百万円（前年同四半期の営業損失は61百万円）となりました。

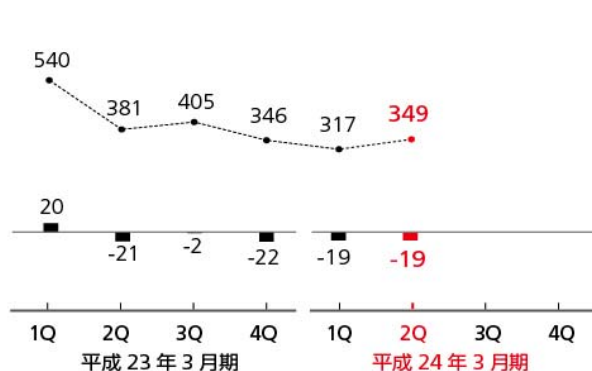
四半期毎のセグメント別業績推移

● 売上高 ■ 営業利益 単位：百万円

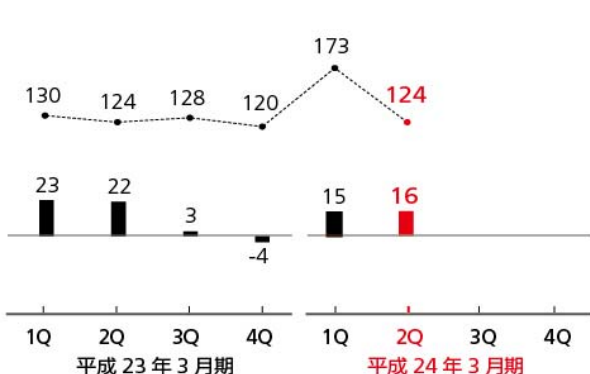
日本



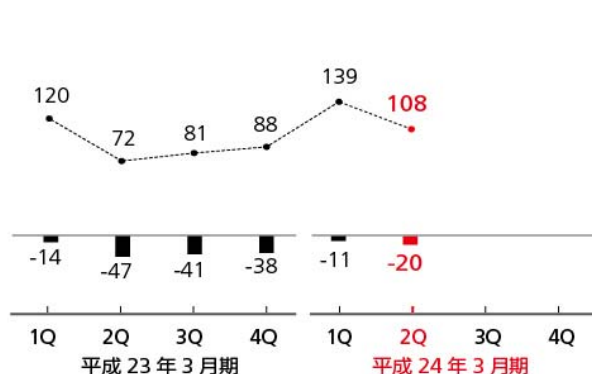
北米



東アジア



欧州



(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりであります。なお、比較増減額はすべて前連結会計年度末を基準としております。

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ1,433百万円減少し、26,246百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の減少752百万円、有価証券の減少300百万円、有形固定資産の減少442百万円であります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ1,374百万円減少し、7,985百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金の減少366百万円、未払法人税等の減少501百万円、賞与引当金の減少101百万円、長期借入金の減少195百万円であります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、18,260百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加180百万円、その他有価証券評価差額金の減少50百万円、為替換算調整勘定の減少189百万円であります。これらの結果、自己資本比率は69.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結業績が当初予想を大きく下回ったため、以下のとおり平成23年3月期決算発表時(平成23年5月13日)の平成24年3月期通期連結業績予想を修正しました。

なお、主力製品のタッチパネル用ハードコートフィルムの販売は引き続き堅調に推移するものと見込まれ、利益面では、第3四半期以降はほぼ当初予想どおりの水準を確保できるものと想定しております。

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	26,100	2,100	2,210	1,210	45.36 円
今回発表予想(B)	23,500	1,850	1,700	880	32.99 円
増減額(B-A)	△2,600	△250	△510	△330	
増減率(%)	△10.0	△11.9	△23.1	△27.3	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	24,784	1,534	1,515	834	31.28 円

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものです。実際の業績は、様々な要因により記載の予想値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,185	8,379
受取手形及び売掛金	6,436	5,683
有価証券	300	—
商品及び製品	659	663
仕掛品	692	764
原材料及び貯蔵品	397	514
繰延税金資産	281	278
その他	145	108
貸倒引当金	△41	△47
流動資産合計	17,056	16,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,168	3,893
機械装置及び運搬具（純額）	1,788	1,562
土地	1,411	1,381
建設仮勘定	28	148
その他	246	216
有形固定資産合計	7,643	7,201
無形固定資産		
ソフトウェア	195	138
その他	43	42
無形固定資産合計	238	180
投資その他の資産		
投資有価証券	1,725	1,492
繰延税金資産	493	527
長期預金	300	300
その他	279	258
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	2,741	2,520
固定資産合計	10,623	9,902
資産合計	27,679	26,246

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,833	3,466
1年内償還予定の社債	135	110
1年内返済予定の長期借入金	391	391
未払法人税等	753	251
賞与引当金	402	301
役員賞与引当金	9	—
その他	1,018	806
流動負債合計	6,544	5,327
固定負債		
社債	62	20
長期借入金	1,166	970
退職給付引当金	1,499	1,580
長期預り金	59	65
その他	28	22
固定負債合計	2,816	2,658
負債合計	9,360	7,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,274	3,274
資本剰余金	3,427	3,427
利益剰余金	12,296	12,477
自己株式	△313	△313
株主資本合計	18,685	18,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149	98
為替換算調整勘定	△514	△703
その他の包括利益累計額合計	△365	△605
純資産合計	18,319	18,260
負債純資産合計	27,679	26,246

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	12,233	11,101
売上原価	8,918	7,951
売上総利益	3,314	3,150
販売費及び一般管理費	2,568	2,348
営業利益	746	801
営業外収益		
受取利息	8	11
物品売却益	18	25
株式割当益	6	—
その他	66	24
営業外収益合計	99	62
営業外費用		
支払利息	19	14
為替差損	148	237
その他	4	2
営業外費用合計	172	254
経常利益	674	609
特別利益		
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	2	—
ゴルフ会員権売却益	20	—
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	22	7
特別損失		
固定資産売却損	0	30
固定資産廃棄損	2	0
投資有価証券評価損	159	58
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
特別損失合計	170	89
税金等調整前四半期純利益	526	527
法人税等	235	240
少数株主損益調整前四半期純利益	291	287
四半期純利益	291	287
少数株主損益調整前四半期純利益	291	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63	△50
為替換算調整勘定	△163	△189
その他の包括利益合計	△226	△239
四半期包括利益	64	47
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64	47
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	東アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,863	921	255	193	12,233	—	12,233
セグメント間の内部売上高 又は振替高	531	74	74	1	681	△681	—
計	11,394	995	330	194	12,914	△681	12,233
セグメント利益又は損失(△)	762	△0	46	△61	746	△0	746

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引消去8百万円、棚卸資産の調整額△8百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	日本	北米	東アジア	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,889	666	297	247	11,101	—	11,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	452	61	33	0	547	△547	—
計	10,341	728	331	248	11,649	△547	11,101
セグメント利益又は損失(△)	829	△38	32	△31	791	10	801

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引消去7百万円、棚卸資産の調整額0百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(販売の状況)

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
	外部顧客への売上高 (百万円)	前年同四半期 増減率 (%)	外部顧客への売上高 (百万円)	前年同四半期 増減率 (%)
電子・工業材料	8,790	21.1	8,408	△4.3
グラフィックス	1,998	△6.7	1,707	△14.6
産業メディア	1,080	△5.6	890	△17.7
情報システム	363	13.5	95	△73.7
合 計	12,233	12.6	11,101	△9.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。